

パネルディスカッション I

“働き続けたい”を支える ～高齢化する障害者雇用の今とこれから～

【コーディネーター】

宮澤 史穂

(障害者職業総合センター 上席研究員)

【パネリスト(話題提供順)】

佐伯 寛

(産業医科大学 リハビリテーション医学講座 教授)

福岡 宏水

(株式会社堀場製作所 管理本部グローバル人財センターグループ人事部
人財サポート・DE&I 推進チーム サブリーダー)

加藤 幹太郎

(株式会社新陽ランドリー 専務取締役)

佐野 和明

(社会福祉法人愛育会 障害者就業・生活支援センターわーくわく 主任就業支援ワーカー)

“働き続けたい”を支える ～高齢化する障害者雇用の今とこれから～

労働力人口の高齢化に伴い、企業で働く障害者の高齢化に関する企業の関心が高まっています。中高年齢障害者の職場での活躍と職業生活の継続のための雇用管理については、障害者と事業主双方への支援の充実が望まれ、職業リハビリテーションの重要な課題となっています。

このような状況を背景に、本パネルディスカッションにおいては、加齢に伴う影響をふまえた企業における取組や支援の現状を共有するとともに、今後のよりよい支援や工夫等について意見交換を行います。

コーディネーター	宮澤 史穂
	障害者職業総合センター 上席研究員

パネリスト	佐伯 覚 氏
	産業医科大学 リハビリテーション医学講座 教授（福岡県北九州市）

産業医学の立場から、加齢に伴う影響や企業の中でとりうる加齢対応について解説いただき、中高年齢障害者の職場での活躍と職業生活の継続に向けた雇用管理のために重要な視点について、お話しいただきます。

パネリスト	福岡 宏水 氏
	株式会社堀場製作所 管理本部グローバル人財センターグループ人事部 人財サポート・DE&I 推進チーム（京都府京都市）

キャリアデザインワークショップやライフプランニング研修など中高年齢者にも目を向けられた取組や加齢に伴う変化があっても働き続けられるしくみや環境づくり等、社内外の様々な資源や情報とつながり、ダイバーシティを推進されている取組について、お話しいただきます。

パネリスト	加藤 幹太郎 氏
	株式会社新陽ランドリー 専務取締役（宮城県仙台市）

障害者を長期雇用する中で、加齢による身体機能の変化や就労意欲の維持等の課題に対して、体力・筋力・視力・注意力の変化に対応した機器の導入や、関係会社が運営するグループホームと連携し就業面と生活面を一体的に支援する相談体制の整備等の取組について、お話しいただきます。

パネリスト	佐野 和明 氏
	社会福祉法人愛育会 障害者就業・生活支援センターわーくわく 主任就業支援ワーカー（徳島県板野郡松茂町）

就業・生活の両面を継続してサポートする支援者の立場から、中高年齢の障害者の雇用継続や、再就職に向けた日ごろの取組や支援を通じて感じられる課題、年を重ねても豊かに働く生活を支えるために大事な事等について、事例を交えてお話しいただきます。